

授業科目名	基礎商法Ⅱ Basic Commercial Law Ⅱ
授業科目群	法律基本科目
標準学年	1年次
必修・選択の区別	必修
開講学期	後期後半
開講曜日・時限	火曜日・5時限、木曜日・2時限
単位数	2単位
担当教員名	徳本 穰 (Tokumoto Minoru)
授業の目的	会社法に関する基礎的知識の習得及び基本的理解の獲得
履修条件	法律基本科目の履修に関するルールに従う。
到達目標	カリキュラムマップ、到達目標科目対応表及び学修ロードマップを参照のこと。
授業の概要	会社法の基礎的な事項について取り扱う。 This course addresses basics of corporate law .
授業計画	<p>第1回 会社法に関して、教科書、判例、論文等の読み方について、ガイダンスを行う。授業の進め方等についても、説明する。 機関⑧ (教科書 第5章 V、VI、VII)</p> <p>第2回 機関⑨ (教科書 第5章 VIII、IX)</p> <p>第3回 計算① (教科書 第6章 I、II) 小テスト(予定)</p> <p>第4回 計算② (教科書 第6章 III、IV)</p> <p>第5回 設立① (教科書 第2章 I、II)</p> <p>第6回 設立② (教科書 第2章 III、IV)</p> <p>第7回 組織再編① (教科書 第8章 I、II、III) 小テスト(予定)</p> <p>第8回 組織再編② (教科書 第8章 IIIの続き、IV、V)</p> <p>第9回 中間試験 組織再編③ (教科書 第8章 VI)</p> <p>第10回 解散・清算 (教科書 第9章) 外国会社 (教科書 第10章)</p> <p>第11回 持分会社 (教科書 第11章)</p> <p>第12回 商法・会社法総則①</p> <p>第13回 商法・会社法総則②</p> <p>第14回 商法・会社法総則③ 小テスト(予定)</p> <p>第15回 商行為法</p>
授業の進め方	講義形式と質疑応答等を組み合わせる。複数回の小テストを実施する。
教科書及び参考図書等	教科書として、近藤光男『最新株式会社法 第8版』(中央経済社、2015年)と岩原紳作ほか『会社法判例百選(第3版)』(有斐閣、2016年)を使用する。参考書は、開講時に、適宜紹介することにした。
試験・成績評価等	期末試験(50%)、中間試験(20%)、小レポート(15%)、小テスト(15%) なの お、中間試験を受けることにより、早期に学修計画の見直へのフィードバックを行うことが期待される。
事前学習	予習範囲として指示された教科書の該当箇所を読んでくること。
課題レポート等	受講者に、教科書の内の『会社法判例百選(第3版)』の該当判例を割り当て、その概要等について、小レポートを提出してもらう。

オフィスアワー	授業終了後に質問を受け付ける。メール等でアポイントメントをとれば、その都度対応することにした。
その他	